



地震の概要

発生日時 1978年1月14日12時24分頃

震 度 マグニチュード 7.0

被害状況 地震のゆれで、震源に近い伊豆半島東部を中心に土砂崩れが発生し、死者25名、負傷者186名、家屋の全壊96棟、半壊615棟等の被害が発生した。

※地震の概要は国土地理院技術資料（D1-No_209 1978年伊豆大島近海地震災害調査報告書）の内容を編集

※災害現況図は「1978年伊豆大島近海地震 災害状況・土地条件図」を編集

震源のゆれが大きいと、山やがけの斜面が崩れることがあるんだ。

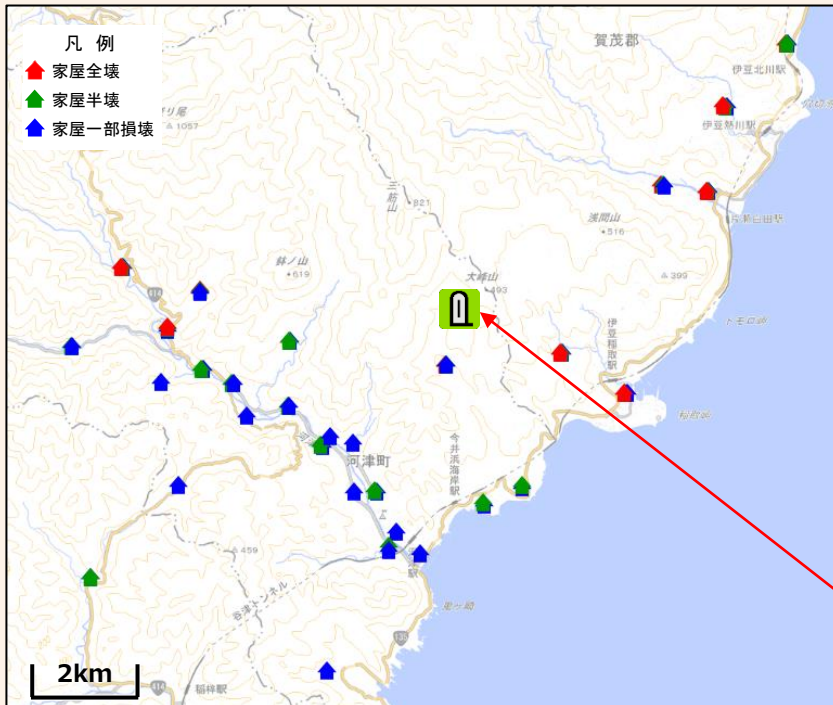
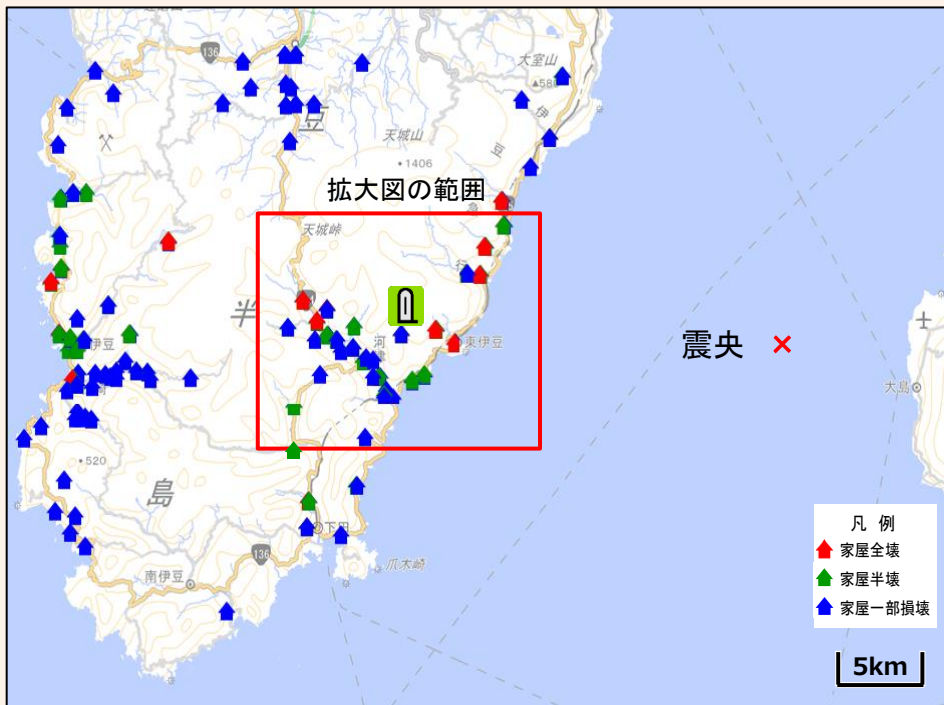
崩れた土砂で家屋が埋まったり、道路が通れなくなることもあるよ。

がけの近くにいる人は、ゆれを感じたら少しでもがけから遠いところに避難しようね。



災害状況図

災害状況図(拡大図)



自然災害伝承碑 伝承内容

昭和53年(1978)1月14日12時14分、M7.0程度の伊豆大島近海地震によって瞬時に17万立方メートルの土石が河津町見高入谷の集落を襲い、7名の命が奪われた。犠牲者の慰霊のため、見高入谷の住民により建立された。

慰霊碑



※この図はすべての被害状況を表しているわけではありません。